

宮城県利府高等学校 PTA 会報



鴻志

—第68号—

初代校長 橋本力先生書



□□原案作成 22年度卒業 佐藤 正啓

発行日/平成30年3月1日 発行/宮城県利府高等学校 PTA 会報編集委員会 〒981-0133 宮城県宮城郡利府町青葉台一丁目1-1
1-1-1 Aobadai,Rifu-chou,Miyagi-gun,Miyagi 981-0133 Japan TEL:022-356-3111 FAX:022-356-3112 <http://rifu-h.myswan.ne.jp>

印刷/株式会社印刷所

これからの利府校生の育成

教頭 大宮司 昭倫

私と同年代の保護者の皆様には大変懐かしい、平成2年のみやぎインターハイから約四半世紀が過ぎ、奇しくも御子息、御令嬢が高校生である本年、南東北インターハイが開催されました。

時代とともに、単独開催から地域ブロック開催に変化した全国高等学校総合体育大会でしたが、本校からは大勢の生徒が出場し、さらに大会運営等にも関わり献身的に活動しました。全国高等学校総合文化祭も併催され、文化部の生徒たちも全国に向けて日頃の成果を発信しました。平成29年度は貴重な経験を得られた一年だったと思います。

さて、私は2度のインターハイを通して、社会の変化やそれに伴う価値観の変化を強く感じました。生徒や保護者そして教師も「その姿勢や考え方」が多様化しています。激動の変化を象徴するかのよう、年末には「ブラック部活」という言葉も聞かれるようになりました。

昨今は「個」の権利が保証され、それは喜ぶべきことではあります。しかし、「個と集団の関係」が「社会」であるならば、子供の成長過程において、規範、忍耐力、協働、思いやりの精神等々は、どのような経験を通して体得するでしょうか。

これからの社会を担う利府校生をいかに育てていくのか、私たち教職員と保護者の皆様がすべきことはなんなのか、今一度見つめながらPTA活動に注力していきたいと思ひます。

三位一体

教頭 下田 仁

利府高生に対して抱く印象は、部活動等に日々真摯に励む姿やさわやかな挨拶に顕著な「真面目さ・ひたむきさ」です。他方、少子化等の影響もあり、人間関係を円滑に築く力や、レジリエンス能力(精神的な回復力、ストレスへの抵抗力、耐性)の低下が心配されます。

茶道・武道等に「守・破・離」という言葉があります。大まかには、「守」は師匠の言う型を守ること、「破」は他の流派などを研究し既存の型を破ること、「離」は師匠から離れて自在になること、を意味します。

学校生活においては、1年次は「守」、2年次は「破」、3年次は「離」として段階的に成長していくと考えることもできます。師とは学校においては教師、ご家庭においては保護者の皆様ではないでしょうか。お子様を送り出すための早朝からの準備、部活動等での送迎、叱咤激励の言葉がけ等の支えにより、利府高校の校訓「建学の精神」である「心身の健康・徳性の涵養・知性の啓発」が生きているものとPTA会員の皆様の常日頃の本校へのご理解とご協力に深く感謝申し上げます。

最後に、卒業生と保護者の皆様にお祝いを申し上げますとともに、卒業生が新たな環境に適応し、持ち味を生かしながら飛躍されることを期待しています。

魅力ある学校づくり

校長 大沼 博之

父母教師会会員の皆様におかれましては、日頃から本校の教育活動に対しまして、多大な御理解と御支援を賜り厚くお礼申し上げます。

本校は、「質の高い文武両道」「さわやか利府高」を合い言葉に、学習・運動部・文化部ともに意欲的に活動し、素晴らしい実績を上げ、その名を轟かしているところです。特に今年の夏は、全国高等学校総合体育大会(南東北インターハイ)及び全国高等学校総合文化祭(みやぎ総文2017)が開催され、選手としてはもちろんのこと競技運営や補助員としても申し分ない活躍があり全国の皆様方から高い評価を頂きました。利府高生の無限の可能性を感じるとともに今後の活躍を確信させるものでありました。

今年も、卒業生が本校を巣だってまいります。本校の校訓である「心身の健康・徳性の涵養・知性の啓発」の建学精神を柱とし、心身を鍛え、常に夢と高い志を持って、人の痛みがわかる、豊かな人間性を有し21世紀を生き抜いてくれるものと期待しております。

結びに、会員の皆様とより一層連携を図り、生徒たちと、「魅力ある学校づくり」に努力するとともに社会に貢献できる人材育成のために誠心誠意精進して参りますので今後ともよろしくお願い申し上げます。

第34回 利府高校体育大会 結果

種目別 第1位

| 1日目 | | 2日目 | |
|--------------|--------|----------|--------------------------------|
| バレーボール(男) | 3年1.2組 | 長縄跳び | 3年2組 |
| バレーボール(女) | 3年1.2組 | 玉入れ | 3年1組 |
| バスケットボール(男女) | 3年1.2組 | 綱引き | 3年1.2組 |
| サッカー(男) | 2年1.2組 | 借り人リレー | 1年6組・2年7組・3年2組 |
| サッカー(女) | 2年1.2組 | 縦割りリレー | 1年2組・2年2組・3年2組 |
| ソフトボール(男) | 3年1.2組 | 20人21脚 | 3年2組 |
| ドッチボール(女) | 2年1.2組 | クラス対抗リレー | 普通科 1年5組・2年6組・3年3組 スポ科 3年1組 |

総合順位

第1位
3年2組

第2位
3年1組

第3位
2年2組



3年



2年



1年



体育大会

平成29年10月5日(木)・6日(金)



利府高校で過ごした3年間

3年2組 鈴木 唯花



利府高校に入学して、3年という月日が経とうとしています。学校生活では、他の専攻実技の人とスポーツの楽しさや難しさを話し、苦しいことから決して逃げず、前に進むことができました。辛いとき、苦しいとき、多くの仲間を支えられ、何度も仲間の大切さに気づかされました。部活動では、全員で1番を目指し、日々努力をし積み重ねてきました。

多くの部活が賞状をいただいてきたことが努力の証だと思います。利府高校で出会った仲間や先生方には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。これからは感謝の気持ちを大切に頑張ります。3年間、ありがとうございました。

3年間を振り返って

3年1組 阿部 哲也



利府高校に入学して、あっという間に卒業を迎えようとしています。この3年間を振り返ると、とても内容が濃く充実した時間でした。このような時間を過ごせたのは、どんなに辛い時でも支え励まし合える仲間がいたからです。先生方には、礼儀や挨拶を厳しく指導していただき感謝しています。

私たちの代では、多くの部活動が様々な大会に出場し活躍することができました。これは部員の力だけではなく、先生方や保護者、指導者、地域の方々のおかげがあったからだと思っています。利府高校で学んだことを大いに生かして、次のステップで頑張ります。

3年間ありがとうございました。本当に感謝しています。

感謝

成長

3年6組 戸田 萌美



「声が小さい。」「あいさつができない。」これは石関景太先生をはじめとする利府高校の先生方に私たちが与えてしまった最悪な第一印象です。数時間で与えてしまった印象を払拭するためだけでなく、より立派な姿を先生方に見せるために学校生活が始まりました。しかし、そんな学校生活にも楽しさがありました。クラスが1つになれる文化祭や体育祭、遠足、スキー実習、修学旅行などたくさんの行事がありましたが、それに負けないくらい楽しかったのが普段の学校生活です。授業や休み時間、部活動、辛いことも楽しいことも分け合って生活してきました。毎日の生活を通し、私たちは人間として成長できました。今では全員あいさつができるようになり、最悪な印象を払拭すると共により立派な人間になれたと思います。利府高校での厳しい生活を過ごし、身体も心も成長できました。ここで学んだことを活かして頑張っていきます。

3年間ありがとうございました。

3年間の出会いに感謝

3年5組 高橋 早紀



利府高校での3年間、正直、私たちはそれぞれ何度怒られたか分かりません。一人だったり、クラスだったり、年次だったり。今では良い思い出かもしれませんが、これからは高校時代のように怒られることはないと思います。どんな状況でも冷静になり、相手の意見を聞く精神力がこの3年間で養えたのではないかと思います。色んな場面でお互いに応援し合い、そのお陰で頑張ることができ、最高の仲間に出会えた実感できました。それぞれ進む道でも皆なら頑張れると思います。利府高でよかったです。楽しい3年間をありがとうございました!!

僕たちは仲良し

3年4組 齋藤 琉希哉



あっという間に3年という月日が過ぎていったように思います。毎朝汗を流して上がった坂道や冬の極寒な教室も今となってはいい思い出になっています。また、部活動や学校生活、学校行事を通して大切な仲間もできました。文化祭や体育祭ではクラスの仲間たちと団結し、より絆を深めることができたと思っています。

利府高校での様々な経験は、私たちの大切な財産になりました。卒業してからはそれぞれ別の道へ進むこととなりますが、利府高校で過ごした3年間に自信をもって将来を切り開いていきたいと思えます。利府高校、最高の思い出をありがとう。

3年間を振り返り

3年3組 石田 竣哉



高校3年間は振り返ってみると短いものでとても内容の濃いものでした。その中には、楽しいことだけでなく、辛いことも数多くありました。これらを経験できたのも、この学校で出来た友人たちがいたからこそだと私は思います。勉強や部活動、学校行事と、高校生活の全ては1人では充実したもにはなりません。共に教え合い、競い合い、協力してきた友人がいてくれたおかげなのです。

この3年間はこの先忘れることのない大切なものとなりました。仲良くしてくれたみんな、先生方、今までありがとうございました。

出会い

「転ばぬ先の杖」

3年次主任 石関 景太



ご卒業おめでとうございます。保護者の皆さまにおかれましては、子育ても一段落し、ほっとしているところではないでしょうか。今日までの18年間でいろいろな事が終わってきました。最後に子どもの頭を洗ってあげたのは…手をつないだのは…ユニフォームを洗濯したのはいつだったか…子ども達はいつのまにか大人になっています。今までは「転んで怪我をしないように」予め杖を準備をしていましたが、これからは「転ばぬ先の杖」を外して見守ってあげてください。転んだ痛み、立ち上がった経験は、自分で人生を歩む上で必要な経験となります。卒業にあたり、保護者の方々をお願いします。子どもを後ろから見守る勇気を、そして、本当に必要なときに差し出せる秘密の杖をご準備ください。
みなさまの人生に幸多からんことを祈って。

3年間を振り返って

3年7組 日光 史弥



利府高校に入学して、3年間という月日が経とうとしています。3年間という、長いようで短い高校生活は楽しく充実した時間でした。利府高祭や体育大会では、クラス全員が全力で取り組むことができました。また、部活動では、最高の仲間たちと最後まで戦うことができました。普通科とスポーツ科学科に関係なく、仲が良いこの3年次だからこそ、私の高校生活には、たくさんの楽しい思い出があるのだと思います。

利府高校で出会えた仲間や先生方と過ごした時間は一生の宝物です。利府高校で学んだことをこれからの生活にも生かしていきたいと思えます。3年間ありがとうございました。

普通科
修学旅行の思い出

2年次
修学旅行

スポ科
沖縄修学旅行



2年7組 庄司 悠日

高校生活の集大成である今年の修学旅行は、大阪、京都での天候にも恵まれ、私達は充実した四日間を過ごすことができました。それぞれの班や、クラス別研修では利府高生らしい盛り上がりを感じとても楽しむことができました。

また、訪問地でのあいさつや全体行動でも、「学びに来ている」という姿勢が見えました。宮城では味わえない文化や歴史にふれることができ、成長した修学旅行だったと思います。

これからも今回学んだことを忘れずに、残り一年充実した高校生活を送りたいです。



2年2組 大沼 美奈

私達スポーツ科学科は3泊4日で沖縄へ行ってきました。綺麗な海でのマリンスポーツ体験や、ハンドボール体験・ボクシングジムでの体験はスポ科ならではの貴重な体験となりました。文化交流では女子が日本舞踊を披露し、現地の方々の歌や踊りを見たり、一緒に踊ったりして、沖縄の文化を身近に感じることができました。

この修学旅行での経験を忘れず、これからの生活に生かしていきたいです。



普通科
スポ科
京都・大阪
沖縄方面

普通科
スキー教室を振り返り
みやぎ蔵王 七ヶ宿スキー場

1年次

1年3組 川村 菜月

私達は1月26日にみやぎ蔵王七ヶ宿スキー場に行き、スキー教室に参加してきました。最初は雪山に登ることさえままならない状態でした。しかし、スキー板の履き方から滑り方、止まり方まで1つ1つ教えていただいたおかげで、班員みんなで楽しく安全に雪山を滑りきることができました。

今回のスキー教室は、仲間を思いやり、お互いに協力し合う大切さを改めて学ぶよい機会となりました。このような貴重な体験ができたことに感謝をし、二年生に向け、積極的に生かしていきたいと思いました。



スポ科
スキー実習を通して
山形蔵王温泉 スキー場

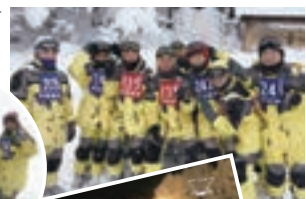
1年1組 佐藤 志保

私たちスポーツ科学科は山形蔵王で2泊3日のスキー実習を行いました。初心者が多い中での実習となりましたが、天候にもなんとか恵まれ、とても充実した3日間を過ごすことが出来ました。

このスキー実習で、一人一人が上達したことはもちろん、学校から一歩外に出て、共に生活することで、多くのことを感じることができました。「他の部活と比べた時、自分たちはどうなのか」「あいさつは他の学校よりもいいあいさつが出来ているか」など、感じたことがたくさんありました。

私たちはこれから二年生になります。普段の生活や行動などを見直すための良い機会だったと思います。一人一人が感じたことをこれからの学校生活や部活動に活かしていきたいです。

また、今回の実習で充実した3日間を過ごすことができたのは多くの人の支えがあったからです。感謝の気持ちを忘れずにしたいです。

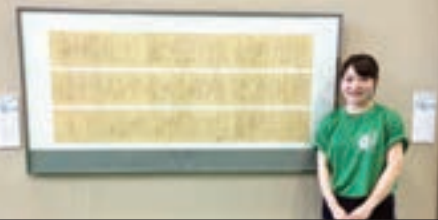


文化部の活躍

書道部

第41回 全国高等学校総合文化祭 書道部門 県代表
 第66回 宮城県高校書道展覧会(漢字・仮名)特選6名
 金賞3名 入賞

第33回
 高円宮杯日本武道館
 書写書道展覧会
 大会奨励賞3名
 特選2名 金賞2名
 銀賞1名 銅賞1名
 入賞



ギター部

第7回 ESP SENDAI
 ハイスクール
 バンドバトル夏大会

SOUNDLESS
 wa-rudo 出場

SAKURA17
 音楽祭夏大会 県予選優勝
 (決勝大会 出場)



自然科学部

Jp GU-AGU 2017合同大会 発表
 日本農芸化学会 発表
 第70回県生徒理科研究発表会 発表
 環境マルシェ 発表



美術部



平成29年度 塩釜高校美術展・優秀賞・部員賞

吹奏楽部



写真部



JRC部



茶道部



文芸部



華道部



放送部



家庭部



囲碁将棋部



演劇部



いざ山形へ

編集委員長 佐々木 一恵

9月23日待ちに待った研修旅行。今年は30名の参加でした。車内ではビンゴゲームで盛り上がり、豪華景品はなんと!!いつも笑顔の校長先生に。先に待っている行程に期待が沸く程楽しい車中でした。滝口観光果樹園に着くと校長先生と教頭先生がさくらんぼの帽子を一緒に被ってください写真撮影。利府高らしいのりの良さで楽しませていただきました。ぶどう狩りでは3種のぶどうを先生方と分けあって堪能しました。その後、梅ヶ枝清水で昼食。食べたばかりと良いつつも全量摂取。歴史ある民家での郷土料理は最高でした。座敷わらしの出るという古い蔵座敷と説明もあり、興味津々でした。日頃忙しく子育てで走り続けている私達ですが、足を止めゆっくりと時間を楽しむことができました。親睦も深まり、思い出に残る一日となりました。先生方、役員の皆様楽しい一日をありがとうございました。



利府高祭に参加して

3年次委員長 高橋 幸

2017年9月1日～2日、利府高祭が開催されました。

PTAの参加は2日。台風の接近で、中庭で出店の予定が急遽校舎での出店になり、準備に手間取りましたが時間どおりに開店する事ができました。

校舎内は熱気に包まれ、模擬店や発表に割り当てられた教室の辺りでは長い行列も出来ていました。休憩時間に玉こんにやくや怪しげなネーミングのかき氷を食べながら、自分たちが高校生だったあの頃を思い出しました。

PTAのお店も、終了時間を待たずに完売する事が出来ました。キラキラした思い出と楽しい時間をくれた利府高祭に、ありがとうございます。



巣立ち

父母教師会副会長 西 ゆう子

我が家の郵便ポストには、毎年シジュウカラがやってきて巣作りをします。親鳥は一日に何度も森とポストを往復して餌を運び、献身的に、そして愛情深く雛を育てます。しかし、その巣立ちはある日突然訪れ、親も子もあっけない程スパッといなくなってしまうのです。

毎回、もぬけの殻になった巣を見て一抹の寂しさを覚えると共に、何かその潔さに心を打たれます。親がしっかり関わるべき時期とときっぱり巣立たせる時期。人の巣立ちは、この野生の鳥達のように潔くは行かない事もあるかもしれない。しかし、だからと言っていつまでも巣の中にいる訳にはいきません。

いつかは自分の力で、きちんと自分の翼を広げ大空に飛び立って行くのだと、その覚悟を持つ事がとても大切な事なのだと思えます。

シジュウカラも最初に飛び立つ瞬間は、不安で一杯なのかもしれない。きっと勇気を振り絞って飛び立っているのではないかと思うのです。



平成29年度 宮城県高等学校新人大会 結果(ベスト4以上)

| | | | | | |
|---------|-------|-----------|------|----------|----------------------------------|
| 水泳部 | 男子 | 総合 | 第3位 | 88点 | |
| | | 100m背泳ぎ | 第2位 | 1分00秒89 | 高橋 快聖 |
| | | 200m背泳ぎ | 第2位 | 2分15秒45 | 高橋 快聖 |
| | | 100m平泳ぎ | 第3位 | 1分07秒46 | 目黒 冬馬 |
| | | 1500m自由形 | 第3位 | 17分41秒25 | 小林 航 |
| | | 4×100mMR | 第3位 | 4分03秒06 | 高橋 快聖 目黒 冬馬 小山 福田 海人 |
| 水泳部 | 女子 | 4×200mFR | 第3位 | 8分14秒86 | 小山 耕大 福田 海人 目黒 冬馬 小林 航 |
| | | 4×100mFR | 第3位 | 3分44秒11 | 小山 耕大 福田 海人 目黒 冬馬 村上 海斗 |
| | | 総合 | 第3位 | 95点 | |
| 水泳部 | 女子 | 800m自由形 | 第1位 | 10分05秒43 | 遠藤 美菜 |
| | | 100mバタフライ | 第3位 | 1分07秒69 | 齊藤 穂花 |
| | | 200mバタフライ | 第3位 | 2分28秒71 | 齊藤 穂花 |
| | | 200m平泳ぎ | 第3位 | 2分48秒07 | 大友 香奈 |
| | | ソフトボール部 | 学校対抗 | 第2位 | |
| 新体操部 | 新体操競技 | 個人総合 | 第1位 | 20.600点 | 島田 真綾 |
| | | ボール | 第1位 | 10.550点 | 島田 真綾 |
| | | フープ | 第2位 | 10.050点 | 島田 真綾 |
| | | 個人総合 | 第4位 | 49.75点 | 平塚彩都音 |
| | | 跳馬 | 第1位 | 13.150点 | 平塚彩都音 |
| 新体操部 | 体操競技 | ゆか | 第3位 | 12.900点 | 平塚彩都音 |
| | | 平均台 | 第3位 | 12.700点 | 平塚彩都音 |
| ハンドボール部 | 男子 | 学校対抗 | 優勝 | | |

| | | | | | |
|---------|----|----------|--------|------------|----------------------------------|
| 陸上競技部 | 男子 | 総合 | 第3位 | 43点 | |
| | | トラック総合 | 第2位 | 30点 | |
| | | 800m | 第1位 | 1分55秒38 | 高橋 悠斗 |
| | | 1500m | 第1位 | 4分03秒43 | 高橋 悠斗 |
| | | 1500m | 第2位 | 4分04秒45 | 木村 真智 |
| | | 3000m障害 | 第2位 | 9分33秒21 | 木村 真智 |
| | | 八種競技 | 第2位 | 4829点 | 清水嶋 優平 |
| | | 砲丸投 | 第2位 | 12m45 | 兜森 颯 |
| 陸上競技部 | 女子 | 総合 | 第1位 | 47点 | |
| | | トラック総合 | 第2位 | 33点 | |
| | | フィールド総合 | 第3位 | 14点 | |
| | | 砲丸投(4Kg) | 第1位 | 11m59 | 佐藤 はるか |
| | | 1500m | 第1位 | 4分35秒32 | 奥山 瑞希 |
| | | 3000m | 第1位 | 9分47秒56 | 奥山 瑞希 |
| | | 2000m障害 | 第1位 | 7分15秒48 | 大友 春花 |
| | | 4×100MR | 第1位 | 48秒52 | 札 彩乃 間宮 ゆず 川原 日菜子 青柳 更紗 |
| 陸上競技部 | 女子 | 100m | 第2位 | 12秒60 | 間宮 ゆず |
| | | ハンマー投げ | 第2位 | 40m16 | 佐藤 はるか |
| | | 4×400MR | 第3位 | 4分03秒89 | 札 彩乃 間宮 ゆず 大江 青柳 更紗 |
| 卓球部 | 男子 | 学校対抗 | 第3位 | | |
| | | 学校対抗 | 第2位 | | |
| | | 女子シングルス | 第2位 | 庄司 悠日 | |
| | | 女子ダブルス | 第3位 | 渡邊 花音・星 海月 | |
| 卓球部 | 女子 | 女子ダブルス | 第3位 | 庄司 悠日・針生 凜 | |
| | | 女子ダブルス | 第3位 | 庄司 悠日・針生 凜 | |
| | | 女子個人 | 第3位 | 大倉 日菜子 | |
| | | 弓道部 | 近的男子個人 | 第2位 | 齋藤 星路 |
| バレーボール部 | 女子 | 学校対抗 | 第2位 | | |

秋季高校野球宮城県大会

硬式野球部 準優勝



編集委員一同

今後の利府高生の活躍を楽しみにしております。

今年度、南東北インターハイ・総文祭が宮城県で開催され、利府高校の生徒が選手やスタッフとして活躍しました。後期も利府高祭や体育大会など学校行事を中心に生徒やPTAの活動を会報で紹介することができ編集委員一同嬉しく思います。

編集後記

